

鍼治療や気功の効果を 調べるためのRCS (ニューロトランスミッター)

ORT生命科学研究所

※鍼や気功治療でニュー
ロトランスミッターが
同心円状に広がっていく

気功前 左平首、神門穴

セロトニンのない所
経穴の外側はセロトニンがある

心房性ナトリウム利尿因子、PGE、アセチルコリン、ACTH、GABA、セロトニン、コレシストキニン、メチオニン、エンケファリン、セクレチン

5秒間の気功の後

セロトニンはあるがセロトニンはない所
セロトニンもセロトニンもない所
セロトニンのある所

セロトニン 4.5 cm
2.5 cm
最初の経穴の大きさ

ドーパミン 4.3 cm
2.3 cm
ある所
ドーパミンのない所

β-エンドルフィン 4.5 cm
2.5 cm
β-エンドルフィンのない所
14 時間後

VIP 8.8 cm
3.3 cm
VIPのない所

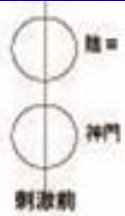
ダイノルフィン 9.2 cm
3.3 cm
ダイノルフィンのない所

GABA 9.5 cm
1.8 cm
GABAのない所

ノルエピネフリン 10.3 cm
ノルエピネフリンは経絡の走行線上にはない

図11:

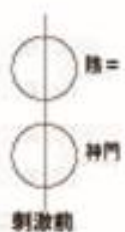
30歳の一見健康そうな白人女性のボランティアの左平首で直径約8 mmの神門穴に気功師の指示から5 秒間外気功を加えた結果を図式的に説明した。
気功治療によって、ほとんどの神経伝達物質が、その陽性の領域が・ドーナツ型・、そして神経伝達物質がない所は経絡の走っている中心線を除く中心部に・ドーナツの穴・型に特異な分布をした。いずれにしてもノルエピネフリンは例外である。アセチルコリン、PGE1、心房性ナトリウム因子はすぐに全身に現われ、4 分以内に消える。他の神経伝達物質とホルモンは紙面が足りないため、この図の中には見られない。



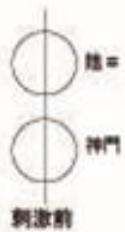
刺激前



刺激前



刺激前



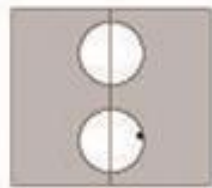
刺激前



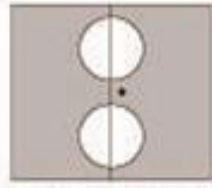
神門穴の中心に機械的な刺激を与えたり、刺激をすると、すぐにアセチルコリンやPGE1と一緒に心房性ナトリウム利尿因子が全身に現れる



心経の経絡と神門穴の交差する点の近く、経穴内に機械的な刺激が刺激をすると、すぐに心房性ナトリウム利尿因子がアセチルコリンやPGE1と一緒に全身に現れる



神門穴内で経穴から最も遠く離れた所に、機械的な刺激が刺激をすると、すぐに心房性ナトリウム利尿因子がアセチルコリンやPGE1と一緒に経穴を除く全身に現れる



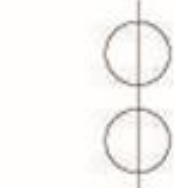
神門穴と心経から5mm以内の所に、機械的な刺激を与えるか刺激をすると、心房性ナトリウム利尿因子がアセチルコリンやPGE1と一緒に経穴を除く全身に現れる



約4分後、全ての心房性ナトリウム利尿因子、アセチルコリン、PGE1は心経の経絡を除いて消失した



約4分後、全ての心房性ナトリウム利尿因子、アセチルコリン、PGE1は心経の経絡を除いて消失した



約4分後、全ての心房性ナトリウム利尿因子、アセチルコリン、PGE1は心経の経絡を除いて消失した



約4分後、全ての心房性ナトリウム利尿因子、アセチルコリン、PGE1は心経の経絡を除いて消失した

図8:

(一つの経穴) 神門穴の異なる部分とその近辺に刺激や機械的刺激を与えた時に、心房性ナトリウム利尿因子が放出される効果

311999	Acethylcholine Chloride (ng+pg)	ng(400,300,200,100,40,30,20,10,4,3,2,1)+pg(100,10,1)	15枚	30,000円
312000	Acethylcholine Chloride(μ g +1mg)	mg(1)+μg(400,300,200,100,40,30,20,10,4,3,2,1)	13枚	36,000円
314000	Serotonin (μ g)	μ g (100,40,30,20,10,4,3,2,1)	9枚	32,000円
315000	Kyotorphin (μ g) (鎮痛効果の指標)	μ g (100,40,30,20,10,4,3,2,1)	9枚	36,000円
330200	Dopamine (μ g)	μ g (100,40,30,20,10,4,3,2,1)	9枚	32,000円
331000	GABA (γ-Amino-n -ButyricAcid) μ g)	μ g (100,40,30,20,10,4,3,2,1)	9枚	32,000円
332000	Norepinephrin(μ g)	μ g (100,50,40,30,20,10,4,3,2,1)	10枚	32,000円